9:20~9:30 開会式 (202講義室)

	会場 1 (202講義室)		会場 2 (203講義室)			会場3(207講義室)		会場 4 (209講義室)	
	セッション! 沿岸域利活用 (1)		セッション2 自然災害、防災・復興(1)		セッション3 情報・計測		セッション4 沿岸域管理 (1)		
	座 長: 菅原 遼 (日本大学) 指定討論者: 居駒 知樹 (日本大学)		座 長: 字於崎 泰寛(みなと総合研究財団) 指定討論者: 青木 伸一(大阪大学)		座 長:後藤 浩(日本大学) 指定討論者:村野 昭人(東洋大学)		座 長:秋山 吉寛(国土技術政策総合研究所) 指定討論者:武若 聡(筑波大学)		
	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル	講演者	研究発表タイトル	
9:30	1-1	港湾における賑わい空間形成のための新制度(みなと緑地PPP)について 一みなと緑地PPPとPark-PFIの募集要項の比較に基づく新制度の特徴と課 題一	2-1	極値統計を用い算出された過去の設計波高を越える波浪に関する調査研究	3-1	海洋・海底領域の災害リスク系に調和した海洋空間計画に向けた取り組み	4-1	沿岸保全への「参加の場」の要件 一東京湾三番瀬を事例に一	
		鈴木洋(地域開発研究所)・上島顕司・港絢子・梅澤駿	1	澁谷祐輔(日本大学大学院)・相田康洋・居駒知樹		村田一城(港湾空港技術研究所)・米山治男	1	大里一耕(深田サルベージ建設)・川辺みどり	
9:50	1-2	漁港の増養殖利用に向けて 一柔軟な膜体養殖生簀の実現可能性一	2-2	観測潮位に基づいた駿河湾における潮位偏差特性等の検討	3-2	AI手法を利用した船舶画像及びレーダ反射強度による船種識別	4-2		
		董書闖(東京海洋大学)・王康年・周金コン・李僑・北澤大輔	1	三河大晟(名古屋大学大学院)・富田孝史		自高康之(中電技術 179 M97 M7 ) ・中科秀明・田丸人息・田田多津人・月坂明広・水井 直治	<u> </u>	野口孝俊(みなと総合研究財団)・伊勢勉	
10:10	1-3	漁港空間の多目的利用に関する研究 一岩手県および宮城県を対象とした調査-	2-3	モーリシャス共和国マエブール周辺の沿岸表層流	3-3	ドローン搭載型レーザースキャナーを用いた崖海岸の地層判別に関する研究	4-3	日本及びタイ国沿岸部における市民科学を用いた海岸保全活動の実用性と その効果に関する比較研究	
		佐藤友香(戸田建設)・寺口敬秀・桜井慎一		濱田誠一(海上災害防止センター)・木本弘之・垣本英臣		三浦颯斗(国際航業)・星上幸良・小林昭男・永野隼一	<u> </u>	松本京子 (能登里海教育研究所) ・RITPHRING Sompratana・岸岡智也・清野聡子	
10:30	1-4	釣り開放施設における経済効果について	2-4	新形式浮消波堤の透過係数に関する検討	3-4		4-4		
		福田一郎(みなと総合研究財団)・吉野生也・鈴木覺		古田大介(エム・エム プリッジ)・池末俊一					
	セッション5 沿岸域利活用 (2) 座 長: 丸山 隆英 (東亜建設工業) 指定討論者: 高橋 浩二 (日本港湾コンサルタント)		セッション6 自然災害、防災・復興 (2)		セッ	セッション7 環境・生物・生態系(1)		セッション8 沿岸域管理 (2)	
			座 指定	長:相田 康洋(日本大学) 討論者:吉塚 靖浩(水産土木建設技術センター)		長:上島 顕司 (みなと総合研究財団) 対論者:星上 幸良 (日本大学)	座 指定	長:後藤 浩(日本大学) 官討論者:岡田 知也(国土技術政策総合研究所)	
	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル	講演者	研究発表タイトル	
11:05	5-1	里海コミュニティのネットワーク構造と機能について 一岡山県備前市日生を事例として一	6-1	能登半島地震で生じた海岸の地盤隆起 一斜め空中写真と海岸踏査から考察—	7-1	"棲み込み"・"作り込み"概念による沿岸域環境創造事例の分析	8-1	我が国における海洋政策の推進体制に関する一研究 一今後の海洋政策への影響に注目して一	
		立花佐和子(近畿大学大学院)・日高健		壱岐信二(アジア航測)・兼子太一・岡田紗矢香・後藤和郎・高柳茂暢		五明美智男 (千葉工業大学)	_	小森雄太(笹川平和財団海洋政策研究所)	
11:25	5-2	海南島における海のレジャー的利用 ーレジャー漁業の展開と課題ー	6-2	小型船舶を活用した災害支援に関する研究 一全国沿岸の孤立化危険地域の抽出と海の駅の評価一	7-2	陸域からの栄養塩負荷を考慮した半閉鎖性海域魚類養殖の持続可能性評価 一底質環境の視点から一	8-2		
		高翔 (笹川平和財団海洋政策研究所)		五江渕佑真(日本大学大学院)・寺口敬秀・桜井慎一		高紅霞(東京大学大学院)・周金コン・北澤大輔		宇多高明 (土木研究センター)	
11:45	5-3	全国の競艇場水面の利用経緯と活用可能性の検討	6-3	防災船着場の認知とアクセス向上に関する研究 一都内の防災船着場を対象として一	7-3	Fe304吸着剤のサイズ依存によるマイクロブラスチックの吸着除去に関する 予備実験	8-3		
		高柳祐里(日本港湾コンサルタント)・菅原遼	4	阿部拓真(日本大学大学院)・寺口敬秀・桜井慎一・佐瀬智之	1	胡磊(東京大学)・周金コン・望月明・北澤大輔		加藤茂(豊橋技術科学大学)・池田拓史・豊田将也	
12:05	5-4	横浜・三浦半島における「ブラフ積み擁壁」の分布・様式に関する考察 一みなとまちの地域資源としての活用可能性一	6-4		7-4	液体サイクロンを用いた微小粒子回収効率に関する数値計算	8-4		
		吉田秀樹 (八千代エンジニヤリング)	لصاء		J7	周金コン(東京大学生産技術研究所)・胡磊・望月明・北澤大輔		岡田靖弘(筑波大学)・武若聡	

12:25~13:15 休憩時間

	Table Total Physical Ind									
	セッション9 沿岸域利活用 (3)			セッション10 自然災害、防災・復興(3)		セッション11 環境・生物・生態系 (2)		セッション12 物理現象・自然現象・その修復・保全 (1)		
	座 長:金澤 剛(東洋建設) 指定討論者:赤倉 康寛(京都大学)		座 長:渡部 宮博(みなと総合研究財団) 指定討論者:居駒 知樹(日本大学)		座 長:木原 一禎 (エム・エム ブリッジ) 指定討論者:牧 秀明 (国立環境研究所)		座 長:宇於崎 泰寛(みなと総合研究財団) 指定討論者:富田 尚道(東亜建設工業)			
	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル		
13:15	Q_1	ブルーインフラの計画段階における環境価値の定量的評価について	10-1	大規模水害時の避難リスクに関する研究 一江東5区の避難所収容能力の実態一	11-1	ブルーカーボンクレジットを活用した持続的な藻場・干潟の保全・再生活動の実践と課題 - 尾道市沿岸域における取り組みからの考察 -	12-1	プレキャスト製残置型枠(マリンフォーム)表面の生物相調査結果 一垂直構造物におけるブルーカーボン生態系創出の可能性について—		
10.10	3 1	岡田知也(国土技術政策総合研究所)・遠藤直樹・菅家英明・三戸勇吾・桑江朝比 呂		竹内俊介(日本大学大学院)・菅原産・星上幸良		三戸勇吾(復建調査設計)・熊谷裕記・杉村佳寿・岡田知也		中西敬(徳島大学環境防災研究センター)・竹内敏幸・三代誠・小笠原洋治・松蔭寛明・土江人志・大久保健吾・小田島		
13:35	9-2	防潮堤の陸閘の除去に向けた方法論の一提案	10-2	希有事象リスクを対象とした市民の認知構造に関する一考察 一東京湾中央航路閉塞による首都圏計画停電発生リスクを事例として一	11-2	実海域における基盤の材質によるサンゴ生残数の比較	12-2	瀬戸内海海砂利採取跡地の環境修復技術のためのカルシア改質土に関する 実証的研究		
		後藤浩(日本大学)・長澤大次郎		小川雅史(国土技術政策総合研究所)・杉村佳寿・赤倉康寛・小野憲司・荒牧健		仲岡宏樹(日本防蝕工業)・木原一禎・佐藤智香・鯉渕幸生・近藤康文・ 誘盛宏明・増川敏行		本間将人(みなと総合研究財団)・細川浩志・首藤啓		
13:55	9-3	高周速比の回転円柱に作用する流体力と周辺の流速及びレイノルズ応力の 分布に関する実験的研究	10-3	物流BCPの必要性・重要性に関する考察	11-3	都市域に配置された緑地における昆虫出現特性	12-3			
		福永佳晏(日本大学大学院)・居駒知樹・譚雷・林昌		細坪信二(危機管理教育&演習センター)・渡邉理之・青田浩光		横尾菜摘(千葉工業大学)・五明美智男		上田雄大(横浜国立大学大学院)・村井基彦・韓佳琳		
14:15	9-4	浮体上への越波がムーンプール付きパージ型浮体の定常波漂流力に与える 影響について	10-4	大阪湾圏域における津波・高潮浸水区域内における自然空間の特徴	11-4		12-4	垂直軸型ツイン風車のピッチ制御による一点係留浮体の風追従運動へのア シスト効果の実験的研究		
		鈴木健斗(日本大学大学院)・居駒知樹・譚雷		字野宏司(神戸市立工業高等専門学校)				千田悠斗(日本大学大学院)・居駒知樹・福永勇太		
	セッション13 沿岸域利活用 (4)		セッション14 地球環境		セッション15 環境・生物・生態系 (3)		セッション16 物理現象・自然現象・その修復・保全 (2)			
	座 長:上島 顕司 (みなと総合研究財団) 指定討論者:北澤 大輔 (東京大学)		座 長:島谷 学(五洋建設) 指定討論者:丸山 隆英(東亜建設工業)		座 長:星上 幸良(日本大学) 指定討論者:村野 昭人(東洋大学)		座 指定	座 長:相田 康洋(日本大学) 指定討論者:栗山 善昭(沿岸技術研究センター)		
ĺ	講演番	研究発表タイトル	講演番	研究発表タイトル	講演番	WI 元元 3 プ・1 1・7レ	講演番	研究発表タイトル		
14:50	13-1	連結浮体式太陽光発電の運動特性と索張力特性に関する実験的研究	14-1	秋田県における2020年から2023年までの洋上風力発電の社会受容に関する 継続調査	15-1	深境互成の美統的干法の研究 一地域と連携した藻場の持続的な活用と海藻でつながる持続的な連携の模 零一	16-1	慶良間諸島の一部をなす阿嘉島の北浜 (Nishibama)の海浜変形		
		中澤響生(日本大学大学院)・居駒知樹・譚雷		住友俊介(大阪大学大学院)・飯田隆人・清水敦彦		榎並万里子(みなと総合研究財団)・柳田幸子		五十嵐竜行(土木研究センター)・宇多高明・伊達文美		
15:10	13-2	一点係留浮体の振れ回り運動時における滅衰力の影響について	14-2	地域脱炭素に向けたリベラルアーツ教育の展開	15-2	東京湾木更津市金田地先におけるアマモ類の減少について	16-2	来間島東岸の来間港近傍で近年急速に進んだ堆砂		
		福永勇太(日本大学大学院)・居駒知樹・千田悠斗		上久保祐志(熊本高等専門学校)・木原久美子・脇中康太		平尾美樹(東亜建設工業)・田中ゆう子	L	野志保仁(海岸研究室)・宇多高明・伊達文美・相川広将・佐久間和也		
15:30	13-3	ペロブスカイト太陽電池の水上設置試験	14-3	令和5年度ブルーカーボン・クレジット(J ブルークレジット)認証プロジェクトの特徴	15-3	平尾美樹(東亜建設工業)・田中ゆう子	16-3	干潟上での砂漣形成範囲と地形特性の対応に関する検討		
10.00		木原一禎(エム・エム プリッジ)・古田大介・鯨井皓多・久田伸一・佐々木玲望・池田裕介		桑江朝比呂(港湾空港技術研究所)・古屋正典・鈴木由佳・堀正和・渡邉敦		秋山吉寛(国土技術政策総合研究所)・高伏剛・水町海斗・豊福真也・ 萩野裕基・柚原剛・内藤了二・岡田知也		朝倉稜翔(豊橋技術科学大学)・加藤茂・豊田将也		
15:50	13-4	国際海上輸送のホットスポットにおける混乱とその影響 一紅海・アデン湾及びパナマ運河の通航障害の状況—	14-4		15-4	GISを用いた生物生息場評価モデルの提案 一千葉県内のカジカガエル分布への適用—	16-4	台風の進路の違いがもたらす宮古島与那覇前浜ビーチの汀線変動		
		赤倉康寛(京都大学)・小野憲司		古屋正典(港湾空港技術研究所)・鈴木由佳・桑江朝比呂		堀切もも子(千葉工業大学大学院)・杉本彩・五明美智男	(	相川広将(三井共同建設コンサルタント)・宇多高明・野志保仁		
16:10	13-5	国際海上輸送のホットスポット途絶リスクの評価手法に関する考察 一東京湾中央航路閉塞のテールリスクとブラックスワンー	14-5	熊本港造成干潟における炭素貯留量とメタン生成量	15-5	横浜港臨港パーク前面における浅場藻場造成の実証試験	16-5	Initiation and expansion of coastal erosion due to a spillway construction - A Case Study in Thailand		
		小野憲司(港湾空港技術研究所)・赤倉康寛・小川雅史	<u> </u>	有田駿(いであ)・内藤了二・西村恵美・管原庄吾・秋山吉寛・岡田知也	الللا	菱田千裕(日本港湾コンサルタント)・伊勢勉・名嘉元康・河合康統・菅家英朗・増田龍哉	اك	Hirankarn Nicha (筑波大学) ・武若聡		

16:40~17:40 通常総会(学会賞表彰) (202講義室)

18:00~ 意見交換会 (筑波大学・大学会館)